

院内地区
2020年度～2029年度

まちづくり 計画書



～安心安全で笑顔あふれるまちづくり～



2020年3月策定
院内地区まちづくり協議会



院内地区まちづくり協議会のロゴマーク

院内地区に18ある石橋と、龍岩寺の仏像がデザインされています。

目次

- 1：会長挨拶、院内地区データ・・・・・・・・・・3p
- 2：まちづくり協議会とは？計画書とは？・・・・4p
- 3：10年間の取り組み・・・・・・・・・・5～6p
- 4：院内地区の未来予想図・・・・・・7～8p
- 5：アンケート結果紹介・・・・・・・・・・9～10p
- 6：アンケート自由記述欄紹介・・・・・・・・11～12p
- 7：院内地区をささえる5つの柱・・・・13～15p
- 8：組織体制変更のポイント・・・・・・16～18p
- 9：策定委員会参加者・・・・・・・・・・19p
- 10：計画書完成までの流れ・・・・・・・・・・20p

岳切溪谷の川開き



会長挨拶

平素よりまちづくり活動にご協力頂きありがとうございます。早いもので協議会が設立されて10年が過ぎようとしています。



2019年度
院内地区まちづくり協議会
会長 衛藤 強

院内まちづくり協議会では、地区住民の方々のご意見を聞きながら令和の10年間を見据えた「新たなまちづくり計画」を策定しました。この計画が、まちづくり活動の道標として全世代に活用されることを願っています。これからも更なるご支援、ご協力をお願いします。

最後に計画書策定に携わって頂いた大分大学生、策定委員各位のご労苦に感謝とお礼を申し上げます。

院内地区データ

- ① 総人口 397人（男：177人 女：220人）
- ② 65歳以上 216人（男：78人 女：138人）
- ③ 75歳以上 124人（男：38人 女：86人）
- ④ 15～64歳 173人（男：95人 女：78人）

※以上は2019年5月1日現在 住民基本台帳データ

- ⑤ 65歳以上の一人暮らし 79人（男：21人 女：58人）

※2019年10月1日現在 宇佐市介護保険課高齢者支援係データ

院内地区まちづくり協議会とは？

自分たちの地域は自分たちで作る！

という意識のもと、

地域の課題や将来への夢

について語り合い

地域と行政が一緒にまちづくり

を進めていく組織です。

以下まちづくり協議会
を**まち協**と表記します。



まちづくり計画書とは？

まち協がどんな活動をして、院内地区を
住みよくしていくのかを記した計画書です。

これからのまち協の10年間の活動計画です。住民アンケートやヒアリングをして出てきた住民の意見や要望を基に、策定委員会で何度も会議を重ねて作り上げました。

グラウンド・ゴルフ



10年間の取り組み

まち協では、2010年の発足から2019年までの10年間、地域のために、さまざまな事業を行ってきました。

＜福祉分野＞

- ・ふれあい健康づくり事業
- ・高齢者や子どもを大事にするまちづくり事業
- ・安心生活お守りキット配布事業
- ・防災講習会の開催
- ・グラウンド・ゴルフ



＜生活分野＞

- ・石橋案内板設置事業
- ・院内地区観光PR・看板設置事業
- ・集落名表示看板設置事業
- ・ごみ捨て禁止看板設置事業
- ・院内地区有害鳥獣対策事業
- ・院内まち協ホームページ運営事業
- ・まちづくりカレンダーの作成
- ・「上院内ふれあい広場」の協賛
- ・「うたごえサロン」の協賛



上院内分校の休校式



<自然・文化分野>

- ・ 秋の岳切溪谷紅葉ウォーキング事業
- ・ 岳切溪谷・落狩倉共有地桜植栽事業
- ・ 岳切溪谷キャンプ場開き支援事業
- ・ 石橋周辺環境整備事業
（清掃・維持）（支障木除去）
- ・ 石橋周辺施設整備事業
- ・ 盆踊り調査記録保存事業
- ・ 文化財顕彰及び清掃事業
- ・ 龍岩寺及び周辺整備事業
- ・ 龍岩寺千年祭開催事業
- ・ 龍岩寺トイレ改修事業
- ・ ほたる鑑賞会事業
- ・ 花の景観づくり事業
- ・ 景観作物作付事業



院内地区の未来予想図

下の図は、2014年から2049年までの人口予想です。

このまま行くと、院内地区の人口と高齢化率はどうなるでしょうか？

※高齢化率とは…65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合のこと



このままでは2019年には約400人いる人口が、15年で**半分**に、30年後には**10人に8人が高齢者**となってしまいます…

子育て世代の人口が今後も減少



残る高齢者も徐々に減少

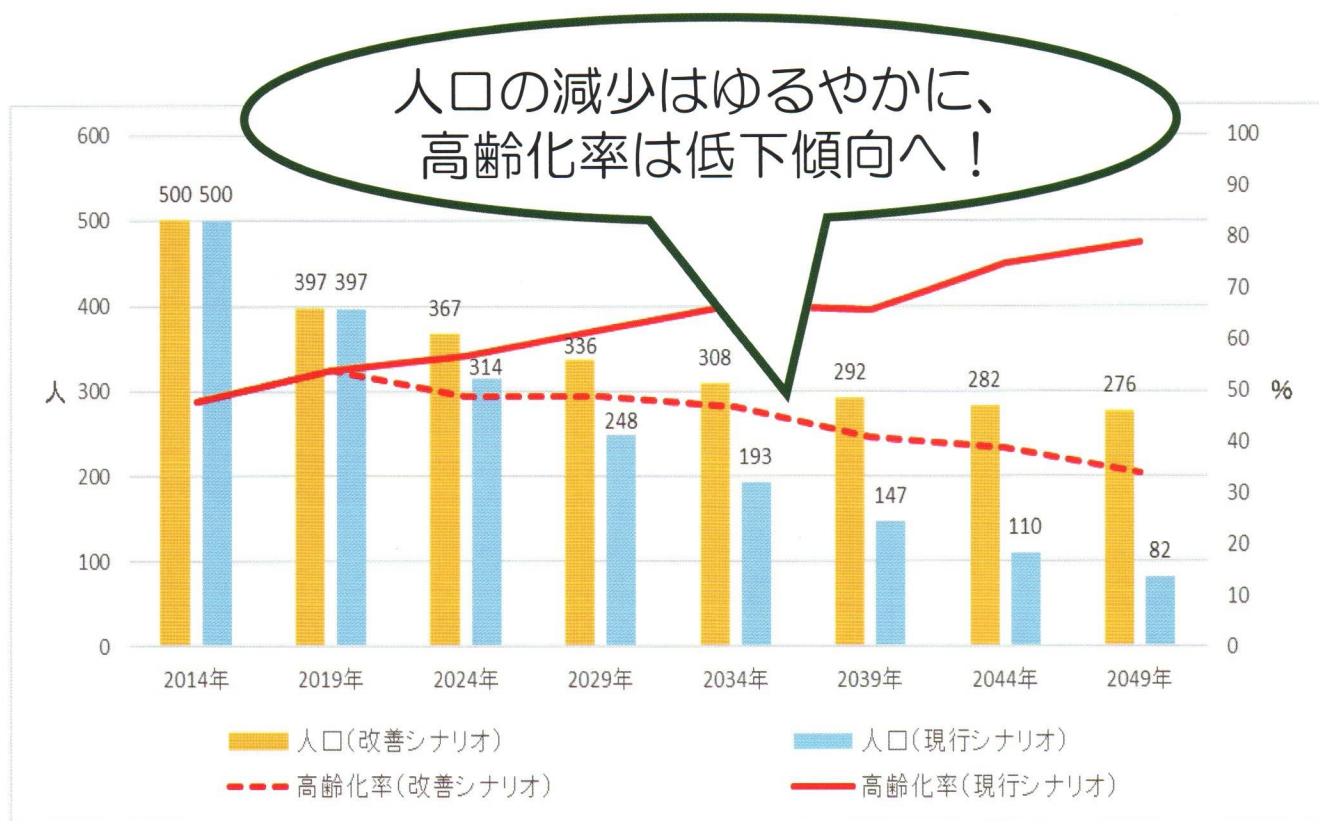


地域の存続が困難に？



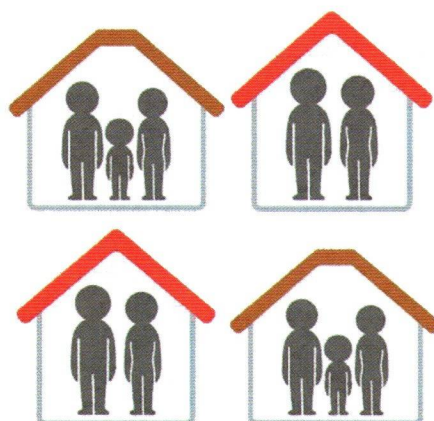
しかし、これはあくまで人口減少問題への対策をせず、これまでの傾向が続いた場合の予想です。
地区から出ていく人が減り、他の地域から移住する人が増えれば結果は変わります！

次のグラフは、前ページのこのまま人口が減少し続けた場合の院内地区の人口と、若者の人口流出を「5年で10%以内」に抑えると同時に、毎年4戸10人の移住があった場合の人口を比べたものです。



若者の人口流出が5年で10%以内

毎年4戸10人の移住



これらの目標を達成するための院内地区のあり方について、策定委員会では以下のような意見が上がりました。

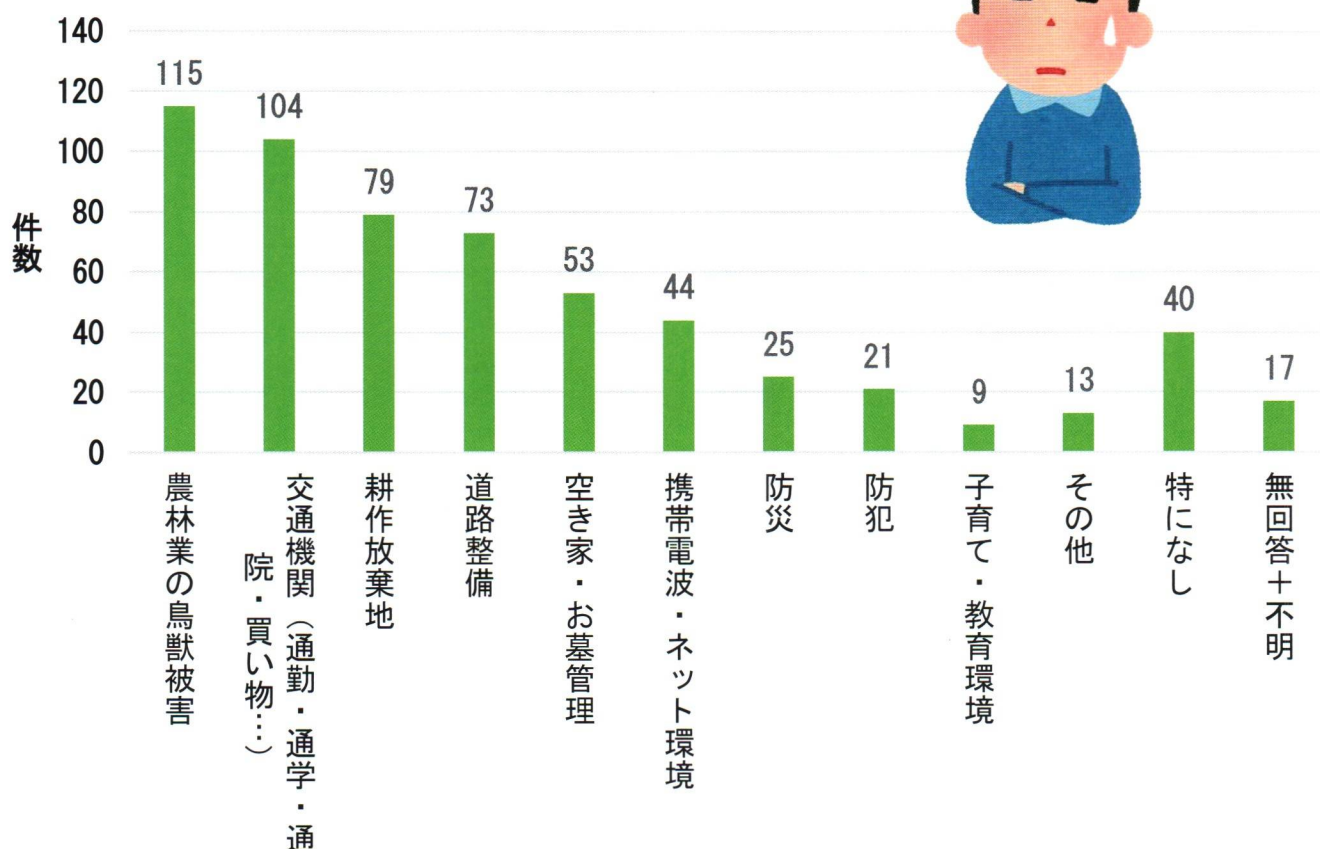
- ・景観美化など共同で取り組める活動を増やす
- ・老若男女がまち協の活動に気楽に参加できる雰囲気づくり
- ・行事の見直しによる負担軽減

2019年の夏に実施したアンケートをもとに院内地区存続のために必要な策は何か考えていきましょう！

アンケート結果紹介

2019年6月から7月にかけて実施した『まちづくり計画書のためのアンケート』へのご協力ありがとうございました。このページではアンケート結果の概要を紹介します。

①生活で困っていること

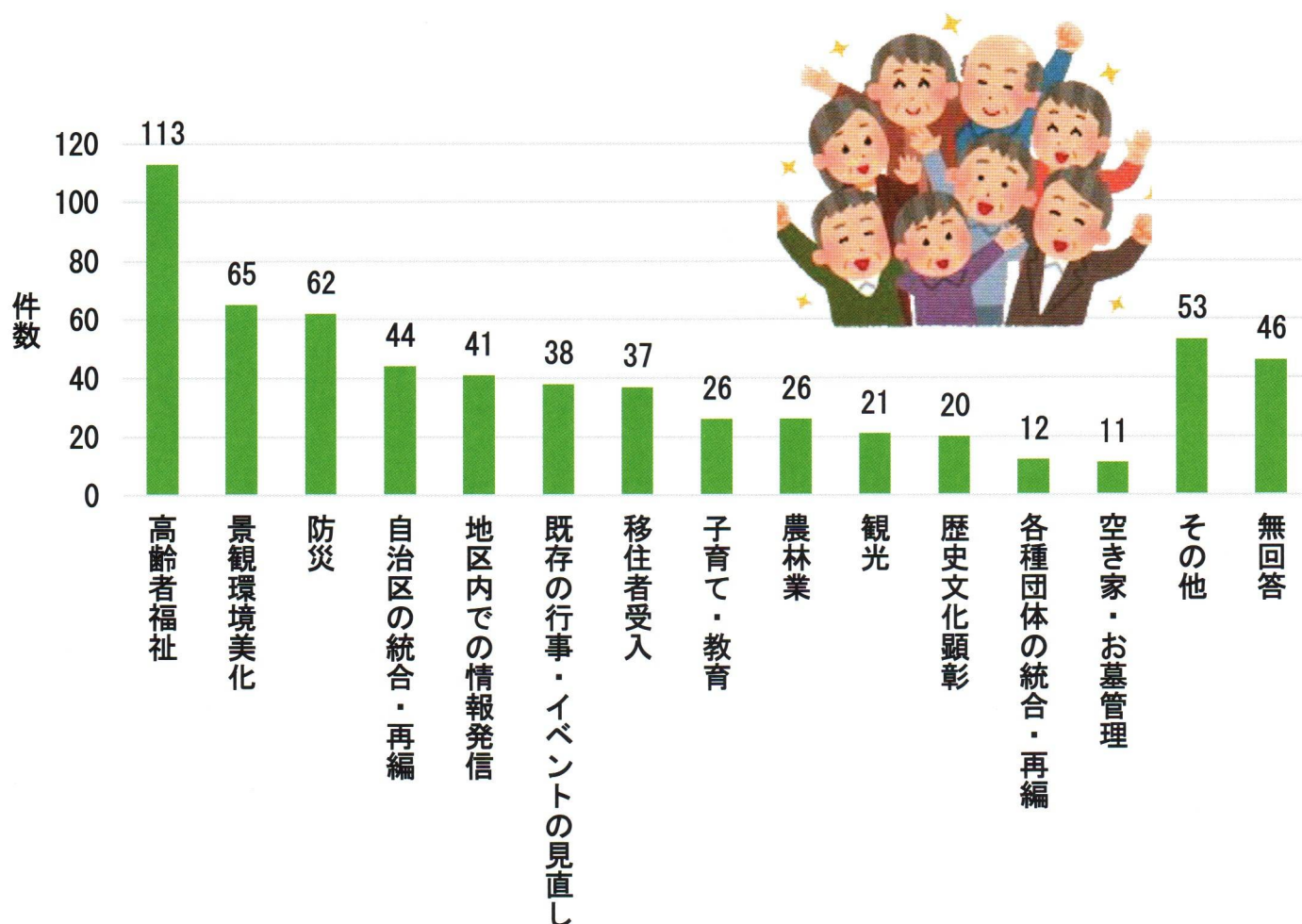


このグラフは、回答者が生活で困っていることについて、複数回答で上位3つを聞いたものです。「農林業の鳥獣被害」が最も多く115件であり、次いで「交通機関」が104件となっています。

他方で「子育て・教育環境」は9件であり、少なくなっています。理由としては、高齢化が進んで子育て世代が少ないため、高齢者の意見が全体にも反映されていることが考えられます。

②次の10年、まち協が力を入れるべき活動

次のグラフは、2020年からの10年間で、まち協に力を入れてほしい活動を聞いた結果です。



グラフを見ると、「高齢者福祉」が113件であり最も多くなっています。次いで、「景観環境美化」が65件、「防災」が62件となっています。

高齢者福祉が多いのは、前ページの①と同じ理由だと考えられます。まち協としても、これまで以上に高齢者の福祉に力を入れていく必要があるといえます。

他方で、地域の存続のためには、声は小さくても若い世代のための活動も必要です。

アンケート自由記述欄紹介

アンケートでは、前のページで紹介したもの以外にも、まち協や院内地区全体に関してのことなど、様々なご意見をいただきました。ここではそのご意見をそのままご紹介します！

※ 赤文字は肯定的意見、青文字は問題点や困っていることを表しています。



＜まち協へのコメント・ご意見＞

- お疲れ様です。これからもがんばって下さい。
- 小さな意見でもよく聞いて、活かしていることは大変良いと思います。
- この度大分より妻の実家のある院内へ移住してきました。この静かで空気の綺麗な院内が大好きです。子や孫達のためにも、豊かな自然を残すための活動のお手伝いは出来るだけやりたいと思っています。
- アンケートの必要性は？質問がわかりにくい。
- 色々協力したいですが老齢で体力がありません。残念です。
- 宇佐市になってから行政サービスの低下を感じる。
院内町時代の町民サービスが大変良かった。
- 大変ご苦労さんですがよろしくお願いします。
- 毎年いただくカレンダー、便利に使っています。ありがとうございます。
- 行事参加はしたいが、足腰が悪いので厳しい。
- 季節の花々を植え、気盛りをしてくださる方々に感謝でいっぱいです。

<まち協への要望>

- ますます高齡化が進み、地区での行事も困難になり、毎日の生活の中で買い物、病院受診の手段が困難になってくると思います。
- 自治会の統合、再編のアドバイス。鳥獣被害の実態。
- 住民が少しずつ頑張れる活動をしてほしい。
- 参加したことがないので内容が分からない。会員等明確にして、詳しく自治会等でコピーの配布を願う。
- 交通
- 田んぼ周辺や道路の草刈り。またその指導。
- 楽しいがいっぱい、高齡者笑顔の町がいい。
- 表に出てない人たちが活躍できるような活動を
- 年配の人々が行っているイメージがあり、身近にあまり感じない。若者の参加とかを考えたりしているのかなと思うことがある。
- 地域名の看板の読み名がわからない問題あり。それより地域ごとの標識の方が地元の役に立つと思う。
- 地域の人達が安心して暮らせるまちづくり。
- 県道27号、667号の一部に道幅の狭いところがあるが工事等の話は進んでいるのか、また、家庭ゴミを家で焼いている方がまだたくさんいますが、ゴミ収集場所を増やすことはできないのか。
- まちづくりは人作りといっても良いと思う。
まちを守り人を守ろうと本心から思う後継の人材を育てることが最も重要だと思う。
若者に声をかけ意見を聞きながら活力ある楽しい会にしてほしい。



院内地区をささえる5つの柱

これまでの10年間、まち協では以下の5つの柱のもと、院内地区をより良くするための様々な活動を行ってきました。引き続き次の10年間も、この5つの柱に沿って活動していきます。

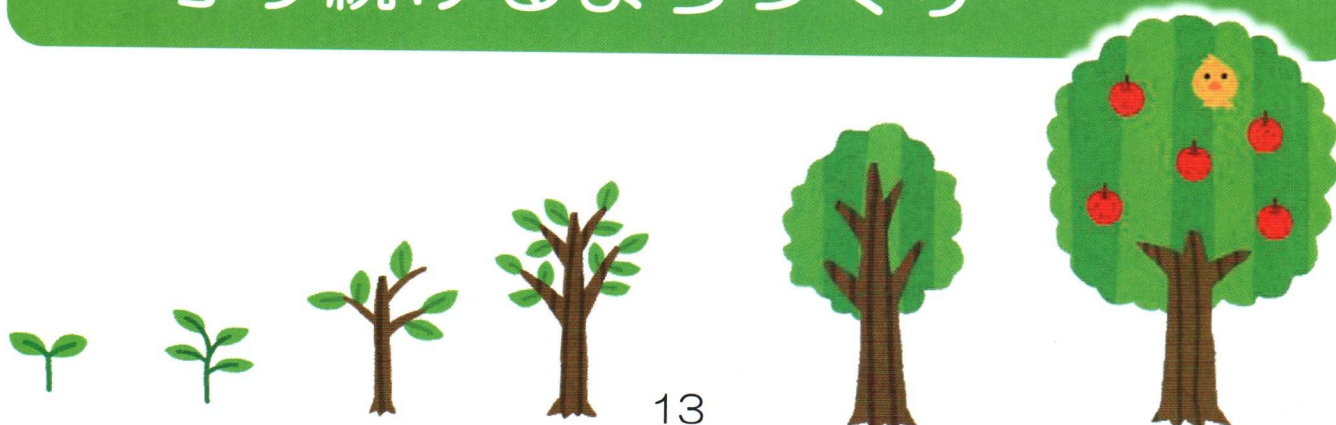
① 高齢者や子どもを大切にする
まちづくり

② 互いに支えあうまちづくり

③ 安心して暮らせるまちづくり

④ 自然を活かし農村を守る
まちづくり

⑤ 歴史ある文化と地域資源を
守り続けるまちづくり



まず5つの柱に沿って今後も継続していく事業について紹介します。

① 高齢者や子どもを大切にするまちづくり

- ・子どもを大事にするまちづくり事業
- ・中部小学校支援事業
- ・一人暮らし見守り隊



② 互いに支え合うまちづくり

- ・ふれあい健康づくり事業
- ・秋の岳切溪谷紅葉ウォーキング事業



③ 安心して暮らせるまちづくり

- ・院内地区鳥獣害対策事業
- ・防災講習会開催事業



有害鳥獣対策事業



④ 自然を活かし農村を守るまちづくり

- ・ 地区美化運動事業
- ・ 東・岳切地区桜植栽地整備事業
- ・ 花の景観づくり・景観作物作付事業



⑤ 歴史ある文化と 地域資源を守り続けるまちづくり

- ・ 岳切溪谷キャンプ場開き支援事業
- ・ 石橋周辺環境整備事業
- ・ 文化財顕彰事業



今後やってみたい活動

策定委員会での話し合いの中で出てきた、これからやってみたい！
できたらいいな！という活動です。

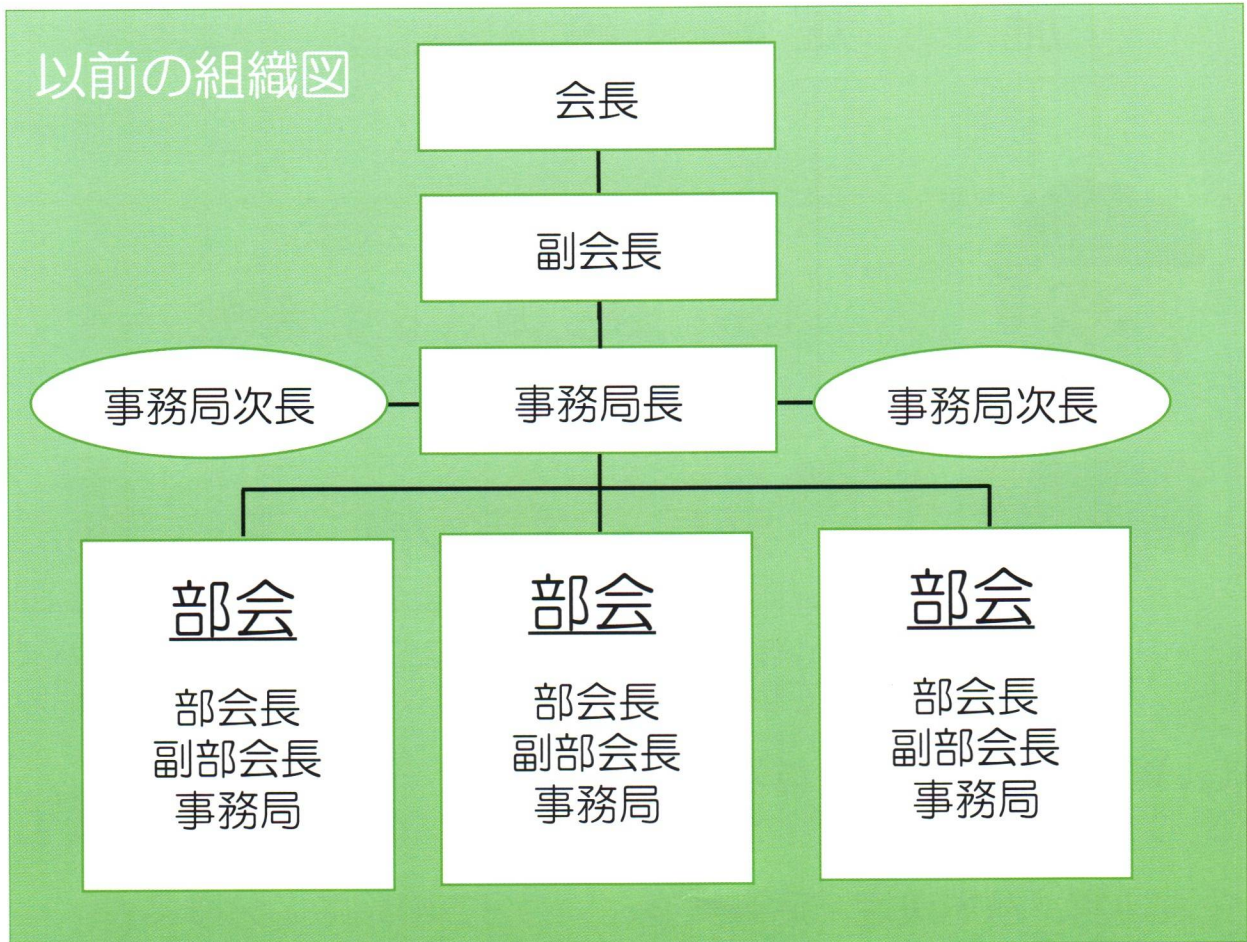
- ・ 自主防災組織の設立
- ・ 上院内分校の利活用（青少年育成活動）
- ・ 料理教室
- ・ 院内地区の敬老会の統一
- ・ 高齢者お助け隊（有償ボランティア）
- ・ 移動販売（他組織と連携）

女性スクールによる花壇



組織体制変更のポイント

まち協では、新しい計画書の策定にあたり、活動を考えるだけでなく、組織も見直すこととしました。その背景と変更後の組織について説明します。

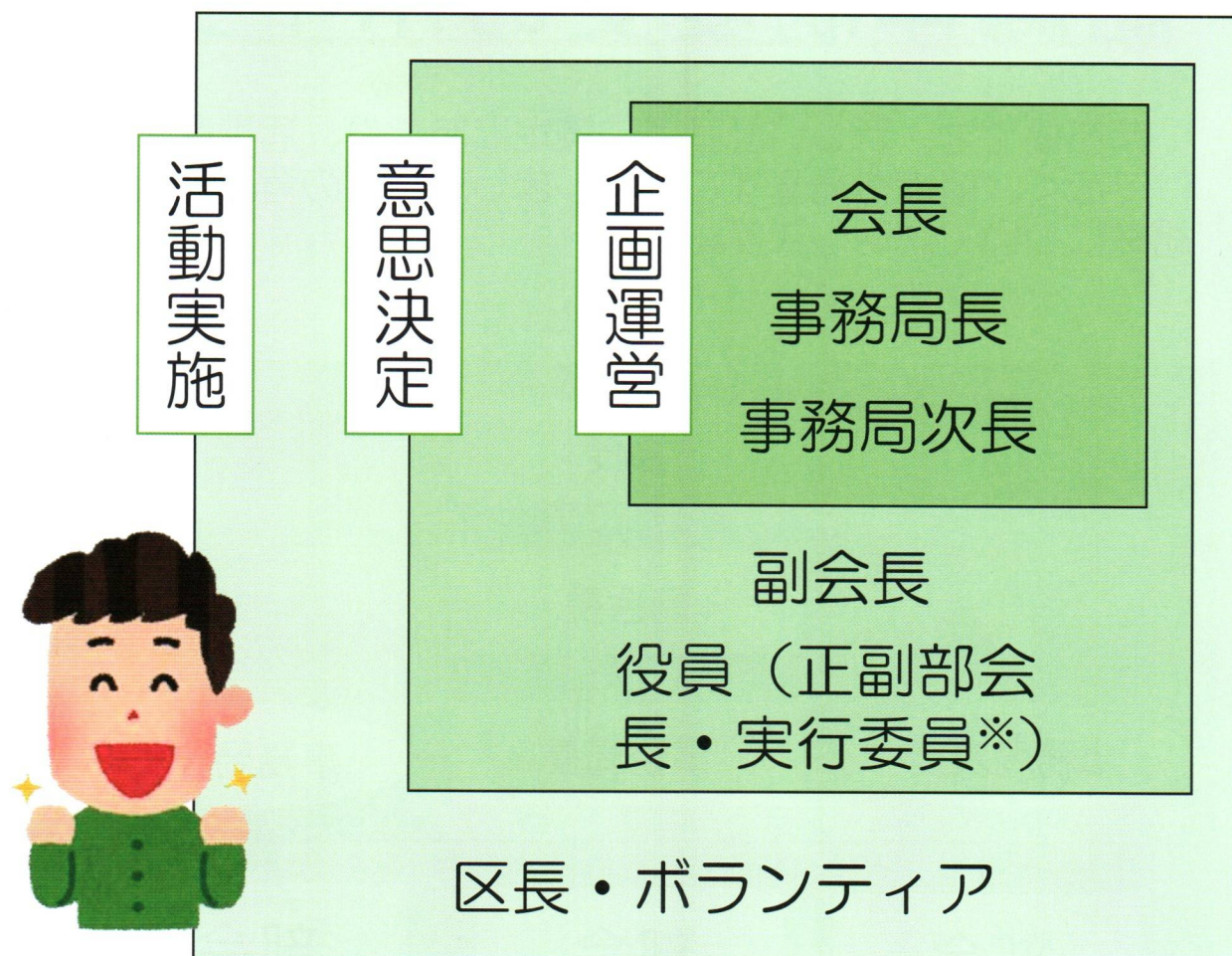


これまでのまち協では、正副会長の下に事務局を置き、実際の活動は、分野ごとに3つの部会を組織していました。

しかし、時間が経つにつれ、徐々に部会制が機能しにくくなり、メンバーの固定化や、役割分担のあいまい化などの課題が生まれていました。



新しい組織図



※意思決定段階における実行委員については、常時ではなく、必要に応じて参加をお願いします。

新しい組織図のポイントは次の3つです。

- 企画運営、意思決定、活動実施という3つの段階に分ける。
- 企画運営段階は会長、事務局長、事務局次長が担い、意思決定段階に副会長、役員(正副部会長、実行委員)が加わり、活動実施段階に区長とボランティアが加わる。
- 部会という縛りにとらわれない体制をつくる。

これからのまち協は、役職ごとの役割を明確化することで、より機能的な組織体制を目指します！



まちづくり活動を行ってくれる方及び団体を募集！
まち協がバックアップ（支援）します！

これからのまち協は、部会という縛りにとらわれず、だれもが活動に参加しやすい組織体制へと変わります。

そのため、まち協の役員以外の方や、普段活動に参加していない方からのご提案も募集しています。まち協では、人的・物的支援によるバックアップを行っていきます。

詳しくは、まち協までお問い合わせください。

「院内地区をより良くしよう！」という強い気持ちのある方・団体のご協力をお待ちしております！

花の景観づくり



策定委員会参加者



策定委員

衛藤 強	後藤 博文	恵藤 佳子
小仲 章紇	大畑 賀弘	小仲 公弘
大畑 勇二	小中 町子	大畑 参次
齋藤 勲	小野 嗣雄	齋藤 珠香
了戒 豊子	加来 成美	齋藤 義徳
加来 常観	寺野 統彦	賀来 良美
永田 誠二	門脇 秀記	羽良 恵充
門脇 イソミ	吉村 真美	河野 末子
後藤 知子	川端 執詩	

大分大学

山浦 陽一 先生	清水 敦史	
足達 瑞葵	熊谷 柁輝	辻 杏侑子
波多野 千晶	濱口 涼輔	福田 真咲
藤澤 聖華	矢野 光輝	山田 瑞希

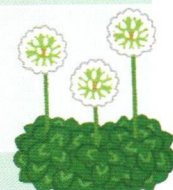


計画書完成までの流れ

(2019年度)



日程	活動内容
5/25	学生、地域顔合わせ
6/22~23	まち協関係団体ヒアリング
7/20~21	地域へのアンケート結果発表
9/28	人口シミュレーションと活動のコンセプト設定
10/19~20	組織のあり方考案
11/16	次の10年の活動計画の検討
12/14~15	計画書のデザイン決定
1/9	計画書の最終確認
1/25	計画書広報のための準備
1/26	市の研修会での計画書お披露目
5月	総会にて承認



7月20日のアンケート結果検討会





院内地区まちづくり協議会

〒872-0342

大分県宇佐市院内町景平235番地
(院内地区コミュニティセンター内)

電話番号 0978-42-5777

メールアドレス innaiji@oct-net.ne.jp

イラスト(表紙・裏表紙)・小仲 康子さん